

2013年4月2日
第一生命保険株式会社

「緑の都市賞」への特別協賛および 「緑の環境デザイン賞」・「緑の都市賞」募集開始について

第一生命保険株式会社（社長 渡邊光一郎）は、2013年度より公益財団法人都市緑化機構が主催する「緑の都市賞」に特別協賛します。

「緑の都市賞」は、緑の保全・創出活動に卓越した成果を上げている市民活動団体、企業等の民間団体、公共団体を顕彰し、これにより広く都市の緑化推進、緑の保全による快適で地球にやさしい生活環境を創出することを目的として1981年に創設された、内閣総理大臣賞を有する顕彰制度です。

当社は、1990年より、地域の美しい景観形成や人と自然が共生する都市環境の形成に寄与する緑化プランを公募のうえ優秀作品の表彰および助成を行う「緑の環境デザイン賞」を公益財団法人都市緑化機構とともに主催してきました。このたび、環境問題への一層の取組強化として、新たに「緑の都市賞」に参画し、緑の”計画”を助成・支援する「緑の環境デザイン賞」、緑の”実績”を顕彰・支援する「緑の都市賞」という2つの賞を一体的に運営することで、”都市の緑”に関わる環境保全活動を総合的に支援していきます。

また、今般、両賞に加え、公益財団法人都市緑化機構が主催する「屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール」をあわせて「都市の緑3表彰」と冠名し、3賞とも、4月1日から今年度の募集を開始しました。受賞団体はそれぞれ今秋開催予定の審査会にて決定し、「緑の環境デザイン賞」については副賞として緑化助成金800万円を上限として支援し、「緑の都市賞」については副賞として市民団体へ活動助成金を支援します。

当社は、DSR (Dai-ichi's Social Responsibility : 第一生命の社会的責任) 経営の一環として、「健康の増進」「豊かな次世代社会の創造」「環境の保全」を社会貢献活動の中心取組テーマに掲げ社会課題の解決に取り組んでいます。両賞への参画を通じて、生物多様性保全やヒートアイランド現象緩和等の「環境の保全」、緑によるやすらぎの提供やレクリエーションの促進等の「健康の増進」、環境教育や情操教育等の「次世代社会の創造」等、引き続き社会課題の解決に寄与していきます。

第24回「緑の環境デザイン賞」 応募概要

- 主催 公益財団法人都市緑化機構・第一生命保険株式会社
- 後援 国土交通省・環境省・全国知事会・全国市長会・全国町村会
- 応募対象 ①場所：公有地、民有地を問わず、小規模であっても公開性があり、都市計画区域内にあること。
②応募者：公益法人・特定非営利活動を行う団体・学校・商店組合・町内会・事業所等の法人・区画整理や再開発を行う団体及び同等以上の団体等
- 応募方法 所定の応募用紙に緑化プラン平面図等を添えて「緑の環境デザイン賞事務局」へご郵送ください。

「緑の環境デザイン賞」事務局

〒101-0021

東京都千代田区外神田 2-15-2 新神田ビル 8階 公益財団法人都市緑化機構内

Tel 03-5256-7161 Fax 03-5256-7164

募集要綱・応募用紙は下記ホームページよりダウンロード下さい。

URL <http://www.urbangreen.or.jp>

- 審査 査 応募対象や応募条件と共に、総合的な評価により行われます。

- ・審査委員長 東京農業大学 名誉教授 進 士 五十八
- ・審査委員 千葉大学大学院 教授 赤 坂 信
京南倉庫株式会社 代表取締役社長・詩人 上 村 多恵子
国土交通省 都市局長 川 本 正一郎
東京農業大学 教授 鈴 木 誠
株式会社産経新聞社 専務取締役 外 山 衆 司
音楽家・エッセイスト 森 ミドリ
第一生命保険株式会社 代表取締役社長 渡 邊 光一郎
第一生命保険株式会社 執行役員 武 富 正 夫
公益財団法人都市緑化機構 専務理事 宮 下 和 正

(2013年4月1日現在)

- 表彰 国土交通大臣賞 2点以内 (表彰状 (国土交通大臣名)・副賞 (緑化助成))
緑化大賞 数点 (表彰状 (主催者名)・副賞 (緑化助成))
※緑化助成は800万円以内 (工事に係る消費税含む)

- 日程 ・募集開始 2013年4月 1日 (月)
・締切日 2013年7月31日 (水) 当日消印有効
・審査・発表 2013年10月下旬
・表彰期日 2014年5月 (予定)

第24回「緑の環境デザイン賞」応募条件(抜粋)

1. 募集内容

- (1) 緑化プラン 地域の美しい景観を形成すると同時に、ヒートアイランド緩和や生物多様性保全などの緑の持つ環境保全機能によって人と自然が共生する都市環境の形成に寄与するもの。
※学校等の緑化プランについては、教育の面で役立つものも対象とする。
- (2) 場 所 公有地、私有地を問わず、小規模であっても公開性があり、都市計画区域内にあること。
※学校等の応募については子供たちの安全を考慮し公開性が低いものであっても対象とする。
- (3) 植 栽 等 緑化助成による植栽等は、形状として一団、もしくは列状であること。
- (4) 土地の所有 応募者と土地の所有者または管理者が異なる場合は、土地所有者または管理者から緑化プランの実現に関して同意が得られる見通しがあること。
- (5) 応 募 者 公益法人、特定非営利活動を行う団体、学校、商店組合、町内会、事業所等の法人や任意団体、地方公共団体、事業団、公社、区画整理や再開発を行う組合等の団体及びこれらと同等以上の団体であること。

2. 応募条件

- (1) プランを実現することが可能な土地の手当の見込みがあること。
- (2) 緑化プランは、原則として平成25年度内に工事完了が可能であること。但し、やむを得ない理由により工事完了が見込めない場合には、若干の延長を認めます。
- (3) 緑化の助成対象となる工事については、応募の時点及び審査の期間中に工事の発注または着工が行われていないこと。
- (4) 民間団体が応募する場合には、必ず都道府県、市区町村の公園緑地担当課またはこれらに準ずる公益法人の推薦状を添付すること。
- (5) 応募される緑化プランの中で、自己資金、他からの助成金等の本助成以外の費用が入って工事が行われる場合には、本助成と本助成以外で行う工事(対象物件)を明確に区分すること。
- (6) 緑化助成された植栽等は、引渡し後、責任ある維持管理が行え、その帰属が明確であり、永続性・持続性を有していること。(なお、受賞決定後、応募者と土地所有者または管理者が異なる場合には、応募者等による管理を行うための管理に関する協定の写しの提出をお願いすることになります。)
- (7) 主催者が定める「緑の環境デザイン賞」の受賞を示す統一規格のプレートを応募場所に設置することが可能なこと。(応募者と土地所有者または管理者が異なる場合には、その了解を得てください。)
- (8) 受賞者は、受賞1年目に現況の写真を(公財)都市緑化機構に提出するとともに、簡単な管理状況等の報告を行うものとする。また2年目以降については、3年毎に(公財)都市緑化機構からの要請に応じて写真の提出及び管理状況等の報告を行う。

3. 緑化助成

- (1) 助成方法 緑化助成工事は主催者(公益財団法人都市緑化機構)が行い受賞者に引き渡す方法と、受賞者が行う方法のいずれかによる。
- (2) 助成範囲 土地の造成等は含めず、樹木等の植栽を主体とする。
- (3) 管 理 引き渡し後の樹木等の日常的管理は基本的に受賞者等が行う。

4. 応募及び問合せ先

〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-15-2 新神田ビル 8 階

公益財団法人都市緑化機構内 「緑の環境デザイン賞」事務局

TEL:03-5256-7161 Fax:03-5256-7164 E-mail:midori.info@urbangreen.or.jp

第33回「緑の都市賞」 応募概要

■主催 公益財団法人都市緑化機構

■特別協賛 第一生命保険株式会社

■募集部門 『緑の市民協働部門』『緑の事業活動部門』『緑のまちづくり部門』の3部門

■応募方法 所定の応募用紙に必要事項をご記入の上、緑化や緑の保全の成果が確認できる写真（15～20枚以内）及び、その他の必要な資料を添えて、「緑の都市賞」事務局へご郵送下さい。

「緑の都市賞」事務局

〒101-0021

東京都千代田区外神田 2-15-2 新神田ビル 8階 公益財団法人都市緑化機構内

Tel 03-5256-7161 Fax 03-5256-7164

応募用紙は下記ホームページよりダウンロード下さい。

URL <http://www.urbangreen.or.jp>

■審査 「予備審査」と「本審査」の2段階によって行われます。

・委員長	印刷博物館 館長	権山 紘一
・委員	東京大学 工学部 都市工学科 教授	石川 幹子
	一般社団法人日本経済団体連合会 社会広報本部長	井上 洋
	国土交通省 都市局長	川本 正一郎
	東京工業大学 名誉教授	仙田 満
	千葉大学 名誉教授 千葉大学グランドフェロー	田代 順孝
	日本大学 理工学部 建築学科 助教	山崎 誠子
	東京都市大学 教授	涌井 史郎
	第一生命保険株式会社 代表取締役社長	渡邊 光一郎
	公益財団法人都市緑化機構 専務理事	宮下 和正

(2013年4月1日現在)

■表彰	内閣総理大臣賞	1点	(賞状及び副賞20万円(活動助成金))
	国土交通大臣賞	3点以内	(賞状及び副賞15万円(活動助成金))
	都市緑化機構会長賞	3点以内	(賞状及び副賞10万円(活動助成金))
	奨励賞	若干	(賞状及び副賞5万円(活動助成金))

※副賞の活動助成金は「緑の市民協働部門」の受賞団体のみ対象

■日程	・募集開始	2013年4月1日(月)
	・締切日	推薦締切 2013年5月31日(金) 当日消印有効
		応募締切 2013年7月31日(水) 当日消印有効
	・入選発表	2013年9月下旬
	・表彰期日	2013年10月下旬(予定)